

生名橋

IKINA HASHI

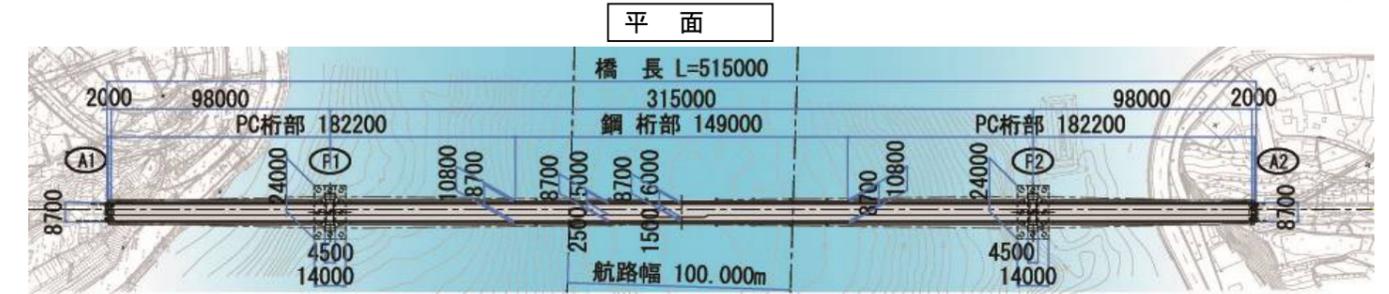
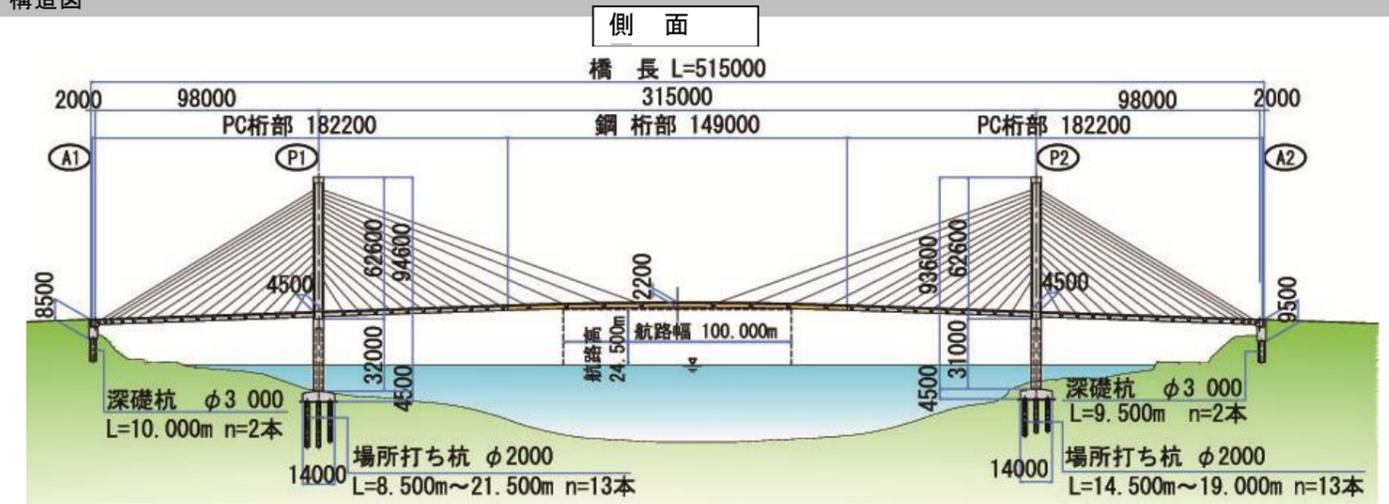
●発注者：愛媛県	●橋梁形式：3径間連続鋼・コンクリート混合斜張橋
●設計者：株長大	●橋長×幅員：515.0m×7.5m
●施工者：三井住友・昭和・横河共同企業体	●着工・竣工年月：2005年12月～2011年2月
●工事場所：愛媛県越智郡 上島町生名〔生名島〕～同町弓削佐島〔佐島〕	



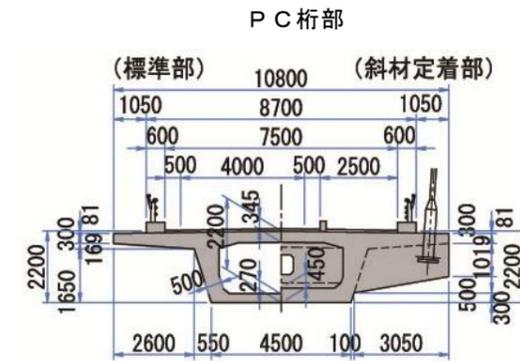
■キーワード

- 中央径間を鋼桁とPC桁で構成する「鋼・コンクリート混合斜張橋」を採用
- 主塔構造に中空断面の鉄筋コンクリート構造を採用
- 主塔の斜材定着部に「分離固定方式のセパレート定着構造」を採用
- 鋼桁外面防食に「アルミニウム・マグネシウム合金溶射」を採用
- 移動式作業車を利用した接合桁の吊上げ架設
- F C船による鋼桁の大ブロック張出し架設

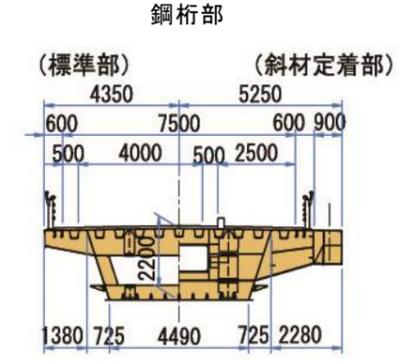
構造図



主桁断面



鋼桁 標準断面



構造諸元

用途：道路橋（第3種第5級 B活荷重、群集荷重）
 支間割：100.0m+315.0m+100.0m
 PC定着工法：斜材：SEEE FUT-Hシステム(19H～37H), 主鋼材：SBPR930/1180 φ32, SEEE-FUTシステム
 架設補助工法：

文献等

- 橋梁と基礎（2010.12）
- プレストレストコンクリート（2011.1,2）
- 土木技術（2011.2）
- 土木学会H23年度全国大会第66回年次学術講演会：2011年9月